

2026年3月18日(水) 5:30p

国立能楽堂 / 千駄ヶ谷

能 肥 小塩

はじめての

狂言 樋の酒

新・リングア茶屋 presents

はじめての能狂言ツアー 6,000 円

ツアー内容：

- ・ 専門家によるポイント解説講座
- ・ 能狂言のチケット（正面席）

専門家によるポイント解説講座

日時：2026 年 3 月 11 日（水）午後 7 時

場所：オンライン（アーカイブ配信あり）

解説：木村仁恵（能狂言字幕制作者）

立教大学文学部日本文学科修士課程修了後、歌舞伎・能狂言の映像・字幕作成の仕事に携わる。リングア・ギルドでは、謡曲の古文を現代文に訳す仕事を担当。歌舞伎、能狂言、文楽 と幅広く伝統芸能に造詣が深い。

狂言「樋の酒」（ひのさけ）

主人が留守番を頼むたびに蔵の酒を盗み飲みする太郎冠者と次郎冠者。

主人の知恵と冠者たちの酒を飲む工夫が面白く楽しく描かれます。

狂言師野村万作家の重要無形文化財総合指定者の狂言師石田幸雄が演じます。

能「小塩」（おしお）

「小塩」は金春禅竹（世阿弥の娘婿）の作とされ、シテ（主役）は在原業平（の霊）です。春満開の桜を背景に、伊勢物語をはじめ数々の引き歌が読み込まれ、詞章巧みに描いた能で、知るほどに興味深い作品です。シテを人間国宝、友枝昭世が勤めます。現代能楽界の至宝の芸を鑑賞できる貴重な機会です。

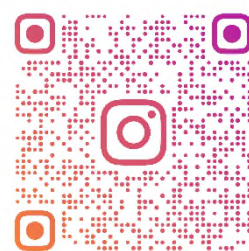
お申し込み・お問合せ

メール lingua@linguaguild.com

電話 03-5452-4450

主催：リングア・ギルド <https://linguaguild.com/>

「新・リングア茶屋」は、言葉を大切にする翻訳通訳会社リングア・ギルドが、「コミュニケーション」にこだわって開催するイベントです。



LINGUAGUILD